

## 自己評価・外部評価・運営推進会議活用ツール

No	タイトル	評価項目	自己評価	記述	運営推進会議で話しあった内容	外部評価	記述
<b>I 理念・安心と安全に基づく運営</b>							
1	理念の共有と実践	地域密着型サービスの意義をふまえた事業所理念をつくり、管理者と職員は、その理念を共有して実践につなげている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	開設当初から理念を全職員が共有し日々実践するよう努めている。			
2	事業所と地域とのつきあい	事業所は、利用者が地域とつながりながら暮らし続けられるよう、認知症の人の理解や支援の方法などを共有し、事業所自体が地域の一員として日常的に交流している	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	コロナ渦で積極的には地域へ出向くことが出来ていない。事務所で町内会に入会しており、利用者は地域の一員として暮らしんでいる。	コロナ渦なる前は、目の前の中学校の運動会や近所の小学校のお祭りなど地域との交流がありましたが、現在は開催もなく交流が乏しくなった。		
3	運営推進会議を活かした取り組み	運営推進会議では、利用者やサービスの実際、評価への取り組み状況等について報告や話し合いを行い、そこでの意見をサービス向上に活かしている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	運営推進会議では、家族・町内会長・駐在所の警察官・南浜の家くじらスタッフ・瑞光園スタッフ等々参加して頂いています。	コロナ渦の為、書面での開催を行っており、近隣の事務所や町内会長や警察官に取り組み状況を報告し、サービスの質向上に努めている。		
4	市町村との連携	市町村担当者と日頃から連絡を密に取り、事業所の実情やケアサービスの取り組みを積極的に伝えながら、協力関係を築くように取り組んでいる	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	市職員には運営や現場の現状、利用者について具体的な相談を積極的に行い、助言等を頂きサービスの質の向上に努めている。	市職員には運営や現場の現状、利用者についての具体的な相談を積極的に行い、助言等を頂きサービスの質の向上に努めている。		

5	身体拘束をしないケアの実践	代表者および全ての職員が「介護保険法指定基準における禁止の対象となる具体的な行為」を正しく理解しており、玄関の施錠を含めて身体拘束をしないケアに取り組んでいる	④. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	身体拘束について勉強会を行い、全職員で理解を深め日中8:00～18:00は玄関の施錠を外し、身体拘束をしないケアに取り組んでいる。また施錠の同意を家族に理解して頂き一緒にサインを頂いている。		A. 充分にできている  B. ほぼできている  C. あまりできていない  D. ほとんどできていない	
6	虐待の防止の徹底	管理者や職員は、高齢者虐待防止関連法について学ぶ機会を持ち、利用者の自宅や事業所内での虐待が見過ごされることがないよう注意を払い、防止に努めている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	虐待についてミーティング内で勉強会を定期的に行っている。 虐待チェック表アンケート等で確認し、入居者様の身体面・精神面及び言動について注意深く観察チェックを行い、全職員で虐待防止に努めている。		④. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	高齢者虐待防止については、会議の時にも話があり、研修等で常に学んでいる様子が分かります。
7	権利擁護に関する制度の理解と活用	管理者や職員は、日常生活自立支援事業や成年後見制度について学ぶ機会を持ち、個々の必要性を関係者と話し合い、それらを活用できるよう支援している	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	外部研修等を行っているが、まだ全職員の理解が出来ていないので、理解を深めるよう取り組んでいきたい。			
8	契約に関する説明と納得	契約の締結、解約また改定等の際は、利用者や家族等の不安や疑問点を尋ね、十分な説明を行い理解・納得を図っている	④. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	契約時に理念やサービス内容、個人情報の取り扱い、金銭管理方法などについて十分な説明を行い、理解や納得をして頂き同意サインして頂いている。			

9	運営に関する利用 者、家族 等意見の 反映	利用者や家族等が意見、要望を管理者や職員ならびに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	コロナ禍で運営推進会議や面会等出来ないが、電話やメールで相談を受け付けし、希望に沿うように対処努力している。		A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできてい ない	
1 0	運営に関する職員 意見の反 映	代表者や管理者は、運営に関する職員の意見や提案を聞く機会を設け、反映させて いる	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	個人面談やミーティング、懇親会などで代表者は意見、提案を聞き運営に反映している。管理者は職員個別から面談等で意見を聞き取れるよう、心掛けてい る。			
1 1	就業環境 の整備	代表者は、管理者や職員個々の努力や実績、勤務状況を把握し、給与水準、労働時間、やりがいなど、各自が向上心を持って働くよう職場環境・条件の整備に努めて いる	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	代表者は各職員の努力や実績を人事考課を基に把握し、日頃から会話をして、向上心を持って働くように職場の環境整備に努めている。		A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできてい ない	
1 2	職員を育 てる取り 組み	代表者は、管理者や職員一人ひとりのケアの実際と力量を把握し、法人内外の研修を受ける機会の確保や、働きながらトレーニングしていくことを進めている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	代表者は力量に応じて役割を与え、育成の為に研修へ積極的に参加させ、職員がレベルアップ出来るよう取り組んでいる。		A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできてい ない	会議の中で職員 が内部研修を受け ている報告をよく受 けている。
1 3	同業者と の交流を 通じた向 上	代表者は、管理者や職員が同業者と交流する機会を作り、ネットワークづくりや勉強会、相互訪問等の活動を通じて、サービスの質を向上させていく取り組みをしている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	他施設と常に交流をはかり、意見交換をしている。			

1 4	本人と共に過ごし支えあう関係	職員は、本人を介護される一方の立場におかず、暮らしを共にする者同士の関係を築いている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	アセスメントや日頃の支援の中で状況把握に努め、喜怒哀楽を共感できるようにしている。また、昔の知恵や工夫などを学び、本人の力を発揮できるように環境整備を行い、共に支えあう、学びあう関係の構築に努力している。			
1 5	馴染みの人や場との関係継続の支援	本人がこれまで大切にしてきた馴染みの人や場所との関係が途切れないよう、支援に努めている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	本人が今まで慣れ親しんだものを大事にしながら、馴染みのある方の電話を繋ぎ、個々に応じた支援に努めている。	本人が今まで慣れ親しんだものを大事にしながら、馴染みのある方の電話を繋ぎ、個々に応じた支援に努めている。		
II. その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント							
1 6	思いや意向の把握	一人ひとりの思いや暮らし方、生活環境、一日の過ごし方の希望や意向の把握に努めている。	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	アセスメントにより利用者の様子や心身状態、出来る事など現状の把握に努め、会議で全職員共有している。			
1 7	チームでつくる介護計画とモニタリング	本人がより良く暮らすための課題とケアのあり方について、本人、家族、必要な関係者と話し合い、それぞれの意見やアイディアを反映し、現状に即した介護計画を作成している	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	利用者や家族の要望をもとに、職員の気付いた事や意見を反映し介護計画を作成している。	月1のカンファレンスを行い、意見を聞き介護計画を見直している。	E. 充分にできている F. ほぼできている G. あまりできていない H. ほとんどできていない	定期的にカンファレンスを行い、利用者の事をよく話している。

1 8	個別の記録と実践への反映	日々の様子やケアの実践・結果、気づきや工夫を個別記録に記入し、職員間で情報を共有しながら実践や介護計画の見直しに活かしている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	日々の様子やケア記録を毎月の全員ミーティングにて職員間で共有しながら、実践や介護計画の見直しに活かしている。	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
1 9	一人ひとりを支えるための事業所の多機能化	本人や家族の状況、その時々に生まれるニーズに対応して、既存のサービスに捉われない、柔軟な支援やサービスの多機能化に取り組んでいる	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	急な外出や緊急の受診を支援し、利用者や家族の状況(ご家族の時間がある時に訪問)に合わせその時々の状況に応じた対応サービスを行っている。	主治医と医療職との連携も図れていって、小さな変化でも報告し状態安定に努めている。	
2 0	地域資源との協働	一人ひとりの暮らしを支えている地域資源を把握し、本人が心身の力を発揮しながら安全で豊かな暮らしを楽しむことができるよう支援している	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	利用者の意向や必要性に応じて関係機関と協力しながら支援している。	コロナ渦の為、地域との交流が图れていらない。コロナ渦でも、地域と協働できる取り組みを検討する必要がある。	
2 1	かかりつけ医の受診支援	受診は、本人及び家族等の希望を大切にし、納得が得られたかかりつけ医と事業所の関係を築きながら、適切な医療を受けられるように支援している	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	主治医は入居者様やご家族に選択して頂き、職員は医療機関と連携を図り、入居者様が適切な医療が受けられるように支援している。		
2 2	入退院時の医療機関との協働	利用者が入院した際、安心して治療できるように、また、できるだけ早期に退院できるように、病院関係者との情報交換や相談に努めている。あるいは、そうした場合に備えて病院関係者との関係づくりを行っている。	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入院した際には家族や医療機関へ連絡して、情報交換を行っている。時折、面会して本人の状態を把握し、ご家族の思いを大切にしながら、早期退院に努めている。	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	

2 3	重度化や終末期に向けた方針の共有と支援	重度化した場合や終末期のあり方について、早い段階から本人・家族等と話し合いを行い、事業所でできることを十分に説明しながら方針を共有し、地域の関係者と共にチームで支援に取り組んでいる	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	重度化する場合や終末期について当事業所でできることを早い段階からご家族へ説明している。主治医に相談して家族と方向性を共有している。		A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
2 4	急変や事故発生時の備え	利用者の急変や事故発生時に備えて、全ての職員は応急手当や初期対応の訓練を定期的に行い、実践力を身に付けている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	急変時に備えマニュアルをもとに、ミーティングなどで定期的に緊急時の対応に取り組んでいる。救急救命講習を全職員が受講するようにしている。			
2 5	災害対策	火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を全職員が身につけるとともに、地域との協力体制を築いている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	災害時にはマニュアルに従い安全に避難できる体制作りを整えている。消防署の協力を得て、防災訓練を実践している。また、会議で町内役員と話し合う機会を設け協力体制を築いている。	避難訓練を年に2度実地し、万が一の場合に備えている。非常用発電機の使い方もスタッフが誰でも操作できるよう練習をしている。	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	大災害が起きた時、施設同士助け合える事ががあれば、協力しあいましょうと話しあっているので、とても心強いです。(南浜の家 くじら)
III. その人らしい暮らしを続けるための日々の支援							
2 6	一人ひとりの尊重とプライバシーの確保	一人ひとりの人格を尊重し、誇りやプライバシーを損ねない言葉かけや対応をしている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	利用者的人格を尊重した個々に合わせた声掛けができるよう研修会への参加やミーティングなどで職員は人権の尊重について学び、施設長より対応について指導、助言して頂く機会を設けている。		A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	

2 7	日々のそ のんらし い暮らし	職員側の決まりや都合を優先するのではなく、一人ひとりの日常生活における希望や意向、暮らしのペースを大切にし、その日をどのように過ごしたいか、希望にそって支援している	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	食事時間や入浴の日程など、その日の状態に応じて、選択し一人ひとりのペースに合わせ支援している。			
2 8	食事を楽 しむこと のできる 支援	食事が楽しみなものになるよう、一人ひとりの好みや力を活かしながら、利用者と職員が一緒に準備や食事、片付けをしている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入居者様の好みに応じた食事も提供して、できる限り一緒に食事の準備や片付けを行い、入居者様の力を引き出すようにし、楽しく食事ができるように努めている。		A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	普段の食事もそうですが、会議の時季節ごとの写真を拝見し美味しい食事を提供していると思います。
2 9	栄養摂取 や水分確 保の支援	食べる量や栄養バランス、水分量が一日を通じて確保できるよう、一人ひとりの状態や力、習慣に応じた支援をしている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入居者様の状態に合わせた食事・水分量を確保できるように努めている。目安として一日1400カロリー程度、水分は1500cc程度摂取して頂くよう記録記入し、支援している。			
3 0	口腔内の 清潔保持	口の中の汚れや臭いが生じないよう、毎食後、一人ひとりの口腔状態や本人の力に応じた口腔ケアをしている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	毎食後(一日三回)口腔ケアをしっかり行っている。定期的にボリデント洗浄を行い、就寝前に義歯をはずして口腔内の清潔保持に努めている。		A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	一日3回の歯磨きをしてもらっている。 歯科の往診で歯茎の状態を診てもらい、義歯のメンテナンスも行っている。

3 1	排泄の自立支援	排泄の失敗やおむつの使用を減らし、一人ひとりの力や排泄のパターン、習慣を活かして、トイレでの排泄や排泄の自立にむけた支援、便秘の予防等、個々に応じた予防に取り組んでいる	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	排泄チェック表をもとに職員は入居者の排泄パターンを把握し、トイレでの排泄を支援している。オムツ等の利用については介護スタッフ全員で検討しご家族に相談してコストが適切であるようになる事を考え決定するようしている。さりげない声掛け誘導などで利用者の羞恥心やプライバシーに配慮する用努めている。	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	排泄管理が出来ている。
3 2	入浴を楽しむこと ができる 支援	一人ひとりの希望やタイミングに合わせて入浴を楽しめるように、職員の都合で曜日や時間帯を決めてしまわずに、個々にそつた支援をしている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	外出や受診などある場合は、入居者様の都合に合わせて決めている。入浴を拒否する利用者には、声掛けや時間を変えるなどの工夫をして入浴を楽しんで頂いている。		
3 3	安眠や休息の支援	一人ひとりの生活習慣やその時々の状況に応じて、休息したり、安心して気持ちよく眠れるよう支援している	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	日中の軽い運動や散歩、趣味活動を通じて、生活リズムを整えている。眠れない時には無理をせずに飲み物の提供や会話を通じてそれぞれの眠りたい様に支援している。		

3 4	服薬支援	一人ひとりが使用している薬の目的や副作用、用法や用量について理解しており、服薬の支援と症状の変化の確認に努めている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	職員全員が薬の目的や副作用などを正しく理解できるように、定期的に学習する機会を設けている。薬の保管場所に薬ファイルをおいてあり、三重チェックと声を出して確かめて服薬介助できるようになっている。		A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	きちんと管理してもらっている。
3 5	役割、楽しみごとの支援	張り合いや喜びのある日々を過ごせるように、一人ひとりの生活歴や力を活かした役割、嗜好品、楽しみごと、気分転換等の支援をしている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	生活歴を把握した上で食後の片付けや洗濯たたみなどのお手伝いや、趣味の散歩や読書、塗り絵、パズルなど役割や楽しみ、気分転換等の支援を行っている。	生活歴を把握した上で食後の片付けや洗濯たたみなどのお手伝いや、趣味の散歩や読書、塗り絵、パズルなど役割や楽しみ、気分転換等の支援を行っている。		
3 6	日常的な外出支援	一人ひとりのその日の希望にそって、戸外に出かけられるよう支援に努めている。また、普段は行けないような場所でも、本人の希望を把握し、家族や地域の人々と協力しながら出かけられるように支援している	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	コロナ渦で今年は出来ていな い。今年はたくさん外出していきたい。	コロナ渦で以前のようには、出来ていない。 通院のついでに花見など、気分転換に努めた。 園庭があるので、夏など、天気の良い日に外気浴を行っている。		
3 7	お金の所持や使うことの支援	職員は、本人がお金を持つことの大切さを理解しており、一人ひとりの希望や力に応じて、お金を所持したり使えるように支援している	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入居者様ひとり一人に応じて、ご本人・ご家族の了解のもとお金を所持し、事務所へ預けている。			

3 8	電話や手紙の支援	家族や大切な人に本人自らが電話をしたり、手紙のやり取りができるように支援をしている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入居者様の希望時やできる方には電話やお手紙のやり取りを支援している。			
3 9	居心地のよい共用空間づくり	建物内部は一人ひとりの身体機能やわかる力を活かして、安全かつできるだけ自立した生活が送れるように工夫している。共用の空間が、利用者にとって不快や混乱をまねくような刺激がないように配慮し、生活感や季節感を取り入れて、一人ひとりが居心地よく過ごせるような工夫をしている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	湿度・温度、光などの調整をして、入居者様に安心してくつろいで頂けるように配慮している。また、花や置物などを飾り季節感などを取り入れる工夫をしている。		A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	以前会議の時に施設内を見学させていただいた時、家庭的で居心地の良い環境だと感じました。

#### IV. 本人の暮らしの状況把握・確認項目(利用者一人ひとりの確認項目)

4 0	本人主体の暮らし	本人は、自分の思い、願い、日々の暮らし方の意向に沿った暮らしができている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	本人の希望に沿って自ら行えるよう、職員が支援をしている。			
4 1		本人は、自分の生活歴や友人関係、暮らしの習慣、特徴など様々な情報をもとに、ケア・支援を受けることができている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	生活を把握した上で、本人の意向をくみ取りできる限りの支援をしている。			
4 2		本人は、自分の健康面・医療面・安全面・環境面について、日々の状況をもとに、ケア・支援を受けることができている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	バイタルをとり、水分摂取量・食事量・居室の温度・湿度の管理に努めている。		A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	

4 3	生活の継続性	本人は、自分のペースで、これまでの暮らしの習慣にあった生活ができている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	本人のペースに合わせ居室で休まれたり、日常過ごされている。			
4 4		本人は、自分のなじみのものや、大切にしているものを、身近(自室等)に持つことができている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	写真やお手紙などを居室に飾られている。		A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	コロナ渦で、ホーム内に入ることが出来なくなったので、詳しくは分からない。
4 5		本人は、自分の意向、希望によって、戸外に出かけることや、催(祭)事に参加することができている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	コロナ渦で以前のようには、出来ていない。	コロナ渦で以前のようには、出来ていない。		
4 6	本人が持つ力の活用	本人は、自分ができること・できないこと、わかること・わからぬことを踏まえた、役割や、楽しみごとを行うことができている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	出来るお手伝いを楽しみながら行っている。			
4 7		本人は、自分がいきいきと過ごす会話のひと時や、活動場面を日々の暮らしの中で得ることができている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	気の合う他利用者様や職員との会話を楽しむ事が出来る。		A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	コロナ渦であまり会えていないので、あまり分からない。

4 8		本人は、自分なりに近隣や地域の人々と関わったり、交流することができている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない ①. ほとんどできていない	コロナ渦で以前のようには、出来ていない。	コロナ渦で以前のようには、出来ていない。		
4 9	総合	本人は、この GH にいることで、職員や地域の人々と親しみ、安心の日々、よりよい日々をおくことができている	A. 充分にできている ②. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	一日を通して常に職員のお見守りや援助を受けることが出来る。	こまめな体調管理を毎日行い、本人や家族の意向に沿った支援を心掛けている。これからも不安なく過ごしていく様に努めている。	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	職員が常に居ることにより、わからなくなつても、教えてもらうことにより、安心して暮らすことが出来ている。